



# 環境と調和する心地よい空間 木で建てませんか？



低層建築物から中高層ビルまで  
木を使って様々な建物を建てられます



我々九経連の林業専門部会では  
「モクビル研究会」を2021年から立ち上げ、  
様々な木材関係者と連携を取り、知見を増やして、  
九州で木造・木質化を実現しています。



一般社団法人  
**九州経済連合会**  
Kyushu Economic Federation



Photo by Techni Staff イクマサトシ



日本におけるスギ・ヒノキの一大生産地である

## 九州の特徴を活かす **2** つのアプローチ



### 木造化

建物の梁、桁、壁など、  
主要な構造体を木で構築する



### 木質化

内装や外装など目に見える  
部分を木材で仕上げる

## 九州の木材を使用した **3** つのメリット



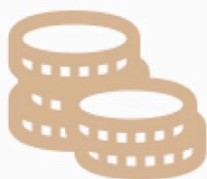
### 【企業価値の向上】

- ・木は、建造物となっても木材の形で CO2 を固定し貯蔵します。
- ・建設に係る CO2 排出量を抑制できます。
- ・SDGs や ESG に取り組む企業であることをアピールできます。



### 【快適性の向上】

- ・居心地がよく、リラックス効果があるとされています。
- ・断熱性、調湿効果が高く、快適に過ごすことができます。



### 【コストメリット】

- ・躯体が軽いため、基礎工事に係る経費を抑制できます。
- ・工期が短く、工事全体の経費を抑制できる可能性があります。
- ・減価償却期間が短く、固定資産評価額が低いため、税制上有利です。
- ・断熱性、調湿効果が高いため、光熱費を抑制できます。